

2024年3月21日

各位

会社名 株式会社東京機械製作所
代表者名 代表取締役社長 都並 清史
(コード番号：6335 東証スタンダード)
問合せ先 取締役営業本部長 米本 裕至
(TEL 03-3451-7329)

読売新聞東京本社／宮崎日日新聞社と
「次世代型標準輪転機 COLOR TOP ECOWIDE III」の共同開発について

株式会社東京機械製作所（本社：東京都港区、以下「TKS」）は、読売新聞東京本社（本社：東京都千代田区）および宮崎日日新聞社（本社：宮崎県宮崎市）と「次世代型標準輪転機 COLOR TOP ECOWIDE III」の開発を共同で進めています。

開発する新しい輪転機は、今まで当社が築き上げた100年以上の輪転機製造のノウハウを結集すると共に、従来のようなメーカー主導の開発ではなく、構想・開発の段階から日々輪転機をご使用されているユーザーの意見を最大限反映することを目的としています。読売新聞東京本社および宮崎日日新聞社に新輪転機開発のプロジェクトに参画頂き、基本仕様・機能、使用部品の見直しなどを全面的に図ることで、コストダウンを軸としつつも印刷品質は落とさない、現況に即した輪転機を開発を行います。

現在、新聞製作に必要な諸資材の高騰、物流コストの増大など、新聞業界を取り巻く経営環境の厳しさは一層増しています。そのような中で、私たちは新しい時代の要求に応えるべく、最先端の技術を取り入れながら、省力化・省人化に貢献できる次世代型標準輪転機の開発を目指します。

<今後の展開について>

① プロトタイプ機の製作

3社にてプロジェクトをスタートし、大枠のコンセプト・仕様をまとめ、プロトタイプ機を製作します。プロトタイプ機の完成は、2024年11月を予定しており、当社のかずさテクノセンター内にて、印刷テストを行い、機能・性能面の検証を行います。

② 読売新聞東京本社 首都圏向け 納入決定

読売新聞東京本社とは、首都圏向けに更新する輪転機40頁16個面カラー×2セットについて、この開発した輪転機を納入することで当社と合意しました。よって、2026年春（予定）に「次世代型標準輪転機 COLOR TOP ECOWIDE III」の1号機が本番稼働する見込みです。

現在、日本国内、海外含め200セットに近い当社製の輪転機が稼働しています。TKSグループは、今後も輪転機の開発ならびに安定稼働のサポートに継続して注力していきます。

なお、当社の当期業績に与える影響は軽微と見込んでおります。今後、公表すべき事項が生じた場合には速やかに開示いたします。

以上